

Durare Chamber String Ensemble

デュラーレ チェンバー
ストリング アンサンブル

コンサートシリーズ
完美なる弦楽の世界

東海地区を中心に活躍するプロの演奏家により結成した弦楽アンサンブル
クラシック界の第一線で活躍するゲストをお招きし
こだわり抜いた本気の音楽を表現したいという思いで演奏します。



12月20日 (Mon) 2021 **三大弦楽アンサンブルの調べ**

18:15開場 18:45開演 ゲストコンサートマスター 西本幸弘

スーク：弦楽セレナード 変ホ長調 Op. 6
ドヴォルザーク：弦楽セレナード ホ長調 Op. 22
チャイコフスキー：弦楽セレナード ハ長調 Op. 48

【1stVn】西村洋美、廣瀬加奈子、濱島仁美 【2ndVn】瀬木理央、山口由美、栗山聡子、荒巻理恵
【Va】井野公実、富田大輔、多井千洋 【Vc】ルドヴィード・カンタ(ゲスト首席)、石本卓斗、小林真裕美
【Cb】渡邊玲雄(ゲスト首席)、高柳安佐子



12月28日 (Tue) 2021 **古典から現代へ 弦楽アンサンブルの真髄**

18:15開場 18:45開演 ゲストコンサートマスター 豊嶋泰嗣

ブリテン：シンプルシンフォニー Op. 4
シェーンベルク：浄夜(1943年改訂版)
シューベルト(マーラー編曲)：死と乙女(弦楽合奏版)

【1stVn】西村洋美、小泉悠、二川理嘉 【2ndVn】瀬木理央、山口由美、檜垣彩乃、安田祥子
【Va】井野公実、柿本朱美、小泉理子、池村明子 【Vc】河井裕二、原悠一、福本真琴、小林真裕美
【Cb】ダニエリス・ルビナス(ゲスト首席)、高柳安佐子



ザコンサートホール

名古屋・伏見・電気文化会館

【全席自由】

各公演 一般3,500円 学生1,500円

【セット券】一般6,000円、学生2,000円

【チケット取り扱い】

・チケットぴあ ☎0570-02-9999
(Pコード20日206-900、28日206-901)

・クラシック名古屋 ☎0570-00-5310

・芸文プレイガイド ☎052-972-0430

【主催・お問合せ】

DurareChamber String Ensemble ☎052-526-8920

DurareChamberStringEnsemble

→公式サイト、チケット購入や演奏動画、メイキング映像など公開しています。
ぜひご覧ください。



ARTS
ARTS for the future!

Durare Chamber String Ensemble

DCSE コンサートシリーズ 完美なる弦楽の世界

12月20日(Mon) 三大弦楽アンサンブルの調べ



西本幸弘 (ゲストコンサートマスター)

札幌市出身。静岡県御殿場市にてヴァイオリンをはじめ。東京藝術大学音楽学部器楽科卒業後、英国王立北音楽院で首席栄誉付ディプロマ取得、バルビローリ賞受賞。ヴァイオリンを今までに上木節子、山崎量子、北本和彦、大谷康子、澤和樹、田中千香士、ヤール クレスの各氏に師事。在英時にはイギリス・オーストラリア (bbc, abc) 国営放送に出演や、ウィグモアホール等著名なホールに招聘され演奏をした。最近では活動テーマ《VIOLINABLE》を掲げ、幅広い活動を行っている。各種施設でのアウトリーチ活動にも精力的に取り組む他、多くの映画音楽やアーティストなどのライブやレコーディングに参加。ソロリサイタルツアー『VIOLINABLE ~discovery~』を毎年開催。ライブ録音 CD『VIOLINABLE ~discovery~』をフォンテックより多数リリース。現在、仙台フィルハーモニー管弦楽団・九州交響楽団、両楽団コンサートマスター。クラシカルオーパーユニット《Rain Cats & Dogs》主宰。Date fm エフエム仙台 (TOHKnet Sound Pizz.)、TBC 東北放送 (日立システムズ エンジョイ! クラシック) 番組パーソナリティ。Mt.FUJI 交響楽団特別顧問、ふもとのこどもオーケストラ音楽監督。仙台国際音楽コンクール企画推進委員。令和元年度「宮城県芸術選奨新人賞」受賞。

公式フェイスブックページ: <https://www.facebook.com/VIOLINABLE/> 公式ツイッター: @yukihironishimo



ルドヴィード・カンタ (ゲストチェロ首席)

スロヴァキア共和国出身。プラハ音楽アカデミー卒業。アカデミー在学中にスロヴァキア・フィルハーモニー 管弦楽団の第1ソロ・チェリスト・コンサートマスターに就任。1990年から2018年までオーケストラ・アンサンブル金沢の首席チェロ奏者を務め、退職と同時に OEK 名誉団員の称号を授与された。ヨーロッパをはじめ、カナダ、アメリカ、アジア、日本でソリストとして活躍、来日後スロヴァキア・フィル日本ツアー公演では何度もソリストとして共演し大絶賛を得ている。2011年マルティヌーのチェロ協奏曲2番を日本初演。日本はじめ各地で国際音楽祭やマスター・クラスの講師として招かれるほか、後進の指導にも熱心にまた積極的に取り組んでいる。CD録音も数多く、レコード芸術誌で何度も特選盤に選ばれるなど、高い評価を得ている。2010年、「岩城宏之音楽賞」、19年北陸中日芸能文化賞を受賞、2021年加賀友禅特使に任命される。スロヴァキア外務省からは12年、「GOLDEN PLAQUE」、18年「Goodwill Envoy」賞を授与された。バッハの無伴奏チェロ組曲全曲やベートーヴェンのチェロ・ソナタ全曲を一度に演奏するなど、常に様々な可能性と自己の向上に挑戦し、今後ますます磨きをかけた演奏が期待される。趣味は、空手 (4段)、登山、写真。



渡邊玲雄 (ゲストコントラバス首席)

新潟県小千谷市出身。東京藝術大学卒業及び同大学院修了。ドイツ・ヴェルツブルク音楽大学マイスタークラス修了。修了試験では、審査員の満場一致で合格し、コントラバスマイスターの資格を得る。バイエルン国立歌劇場オーケストラアカデミー、新日本フィル首席を経て、現在愛知県立芸術大学准教授。コントラバス奏法の可能性拡大をテーマに研究を重ねている。10月に行われた大学主催定期演奏会では、愛知県芸術劇場コンサートホールにてコントラバス専攻の学生全員でコントラバスのみのアンサンブルを行い、この楽器の新たな可能性を様々な側面から実証する機会を得て、話題となる。PMF、小澤征爾音楽塾、セイジオザワ松本フェスティバル、宮崎、赤穂・姫路、仙台、ラ・フォル・ジュルネ東京、新潟、東京・春・音楽祭など様々な国際音楽祭に出演。国内の様々なオーケストラに客演首席奏者として出演。協奏曲のソリストとして、新日本フィルや藝大フィルハーモニアと共演。また、NHK-BSプレミアム「クラシック倶楽部」、NHK-FM「名曲リサイタル」など様々なメディアに出演している。大阪泉の森コントラバスコンクールをはじめ、コントラバスのコンクール審査員も数多く務めている。アンサンブル of トウキョウ、サイトウキネンオーケストラメンバー。これまでにコントラバスを柴田乙雄、永島義男、Z.ティバイ、文屋充徳、M.リーパー、各氏に師事。

12月28日(Tue) 古典から現代へ 弦楽アンサンブルの真髄



豊嶋泰嗣 (ゲストコンサートマスター)

桐朋学園女子高等学校、桐朋学園で江藤俊哉、アンジェラの両氏に師事。在学中よりヴァイオリン、ヴィオラ奏者としてソリスト、室内楽、コンサートマスターとして演奏活動を始める。86年、大学卒業と同時に22歳で新日本フィルのコンサートマスターに就任し楽壇デビュー。現在は新日本フィルの桂冠名誉コンサートマスター、九州交響楽団の桂冠コンサートマスター、兵庫県立芸術文化センター管弦楽団のコンサートマスター、京都市交響楽団の特別名誉友情コンサートマスターをつとめている。指揮者・小澤征爾との30年に渡る信頼関係から、サイトウ・キネン・オーケストラや水戸室内管でもコンサートマスターを務めている。また、近年ではコルンゴルト、三善晃、バルトークなど、近現代の協奏曲のソリストとしてもオーケストラの定期演奏会に出演。16年のデビュー30周年にはチェンバロの中野振一郎とバロックのレパートリーによる演奏会を開催して好評を博した。また17年と18年の2年に渡りモーツァルトのヴァイオリン協奏曲全曲演奏を指揮者無しの弾き振りで大阪交響楽団と共演。その演奏はライブレコーディングで CD化されている。さらに19年には結成20周年を迎えたアルティ弦楽四重奏団の演奏会や、ピアノフォルテと演奏したベートーヴェンのヴァイオリンソナタ全曲演奏など、関西を拠点にした新たな活動に注目が集まっている。19年11月にはバッハのヴァイオリン全作品を3回に分けて演奏するコンサートを京都で開催し、その成果により第29回青山音楽賞 青山賞を受賞した。また、京都市立芸術大学、小澤征爾音楽塾、アルカス SASEBOのジュニアオーケストラの指導など、教育活動にも力を入れている。CDはポニーキャニオンやオクタピアレコードからリリース。室内楽の CDも海外レーベルも含め多数リリースされている。91年村松賞、第1回出光音楽賞、92年芸術選奨文部大臣新人賞受賞。平成25年度兵庫県文化賞受賞。京都市立芸術大学教授、桐朋学園大学および大学院講師。



ダニエリス ルビナス (ゲストコントラバス首席)

1972年 リトアニア共和国生まれ。1990年 国立ミカロコス・チュルリョニスアートスクール卒業 1996年 国立リトアニア音楽演劇大学にて修士課程修了 1994年 ~2002年 国立リトアニアオーケストラ 首席コントラバス奏者 1998年 ~2012年 クレマータ・バルティカ室内交響楽団 首席コントラバス奏者。2018年 ~現在 オーケストラアンサンブル金沢 正規首席コントラバス奏者 (芸術監督:マルク ミンコフスキ) 2014年、2016年、2017年 統宮国際音楽祭(韓国)首席コントラバス奏者。その他、クローンベルク(独)、ルイジアナ(デンマーク)、ヴァイガースハイム(独)、スィグダ(ラトビア)、ホルダー(仏)、ロッケンハウス(オーストリア)、クフモ(フィンランド)など多くの音楽祭に参加。ギドン・クレーメル、J.バシュメット、マリオ・ブルネット、榎本大進らと室内交響楽アンサンブルで共演。ソロコントラバス奏者としては、クレマータ・バルティカ室内交響楽団、クライベダ室内交響楽団、カメラータクライベダ室内交響楽団、国立リトアニア交響楽団と共演している。